

和泉中だより umi

平成24年8月30日

平成24年度第5号

杉並区立和泉中学校

努力しなければ報われません！

校長 由井良昌

ロンドンオリンピックが閉会しました。大会期間中は、時差の関係で夜中から早朝の応援に励んだため、寝不足の人も多かったのではないのでしょうか。昨年の東日本大震災から1年5か月です。「がんばろう 日本」を強く感じました。メダル獲得数38は、史上最高です。メダルに届かなかった選手も、代表として誇りをもって競技に臨んでいました。

日本選手達は、我が国だけではなく世界に、勇気と元気を与えてくれました。8月20日には、銀座で行われた凱旋パレードに50万人が詰め掛けました。選手の皆さんから、たくさんの感動をいただきました。「ありがとう。」と言いたいです。

さて、その中でも特に印象に残っているのが、次の二つです。一つは、ほとんどの選手がインタビューで、支えてくれた家族やコーチ、関係者、他の選手、応援してくださった方々、対戦相手などへの感謝の言葉を述べていたことです。女子サッカーの宮間主将の「自分ひとりではできないことではない。相手や周りの人への感謝の気持ちを忘れないように心がけている」に代表されます。もう一つは絆です。親や姉妹兄弟、監督やコーチ、夫婦、友人、地元の方々などとの太く強い絆を感じました。男子ボクシングの村田選手は、高校時代のボクシング部監督であった先生に感謝し、その教えでこのような結果を得ることができたと話していました。その教えは、「努力したからといっても必ず報われるわけではない。でも努力しないと報われることはない。」です。

2学期は9月1日のさざんかフェスタに始まり、生徒会役員選挙、校外学習、文化発表会（合唱コンクール）などの多くの行事が実施されます。特に、合唱コンクールは和泉中の重大行事の一つです。

家族や友達、周り人への感謝の気持ちを忘れず、「努力しないと報われることはない。」という言葉胸に刻んで、自分の夢に向かって、あきらめないで進んでいってください。

平成24年度 杉並区「特定の課題」に対する調査の結果について

本年5月に全学年で実施した杉並区特定の課題に対する調査の結果が7月に届きました。以下に結果概要を掲載します。

裏面の表は、今年度の平均正答率を区と比べたものです。3年生の数学、2年生の国語が、区の平均正答率を上回っています。

次に経年変化と分析結果の概要を掲載しています。3年生は、1年時に比べ、国語・数学の全てが右肩上がりのグラフになっています。入学当初に比べ、力をつけてきたことがわかります。（3年生は、2年時に実施しておりません。）

残念ながら、2年生は若干下降してしまいました。心配なのは1年生です。国語では、「無回答が多い」ということが分かりました。諦めずに最後まで解こうとする意欲を身につけさせていくことも重要な課題であると考えております。

■結果概要 学力調査

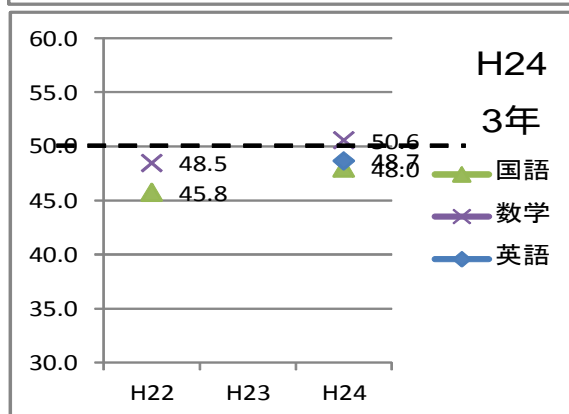
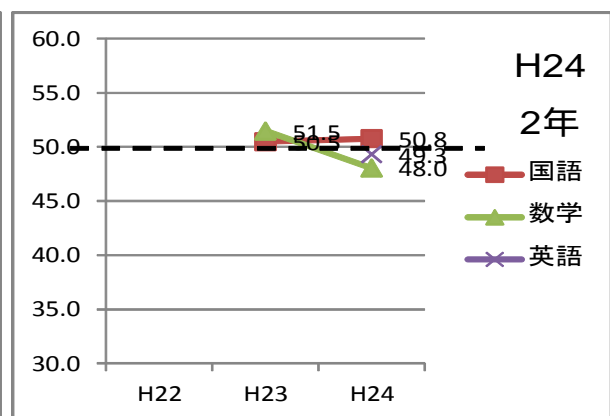
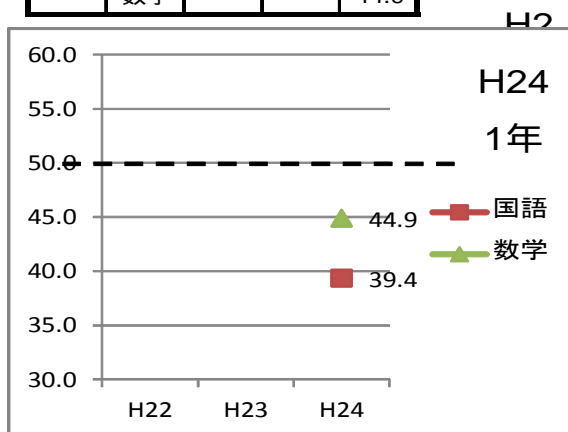
		全学年		1年		2年		3年	
		杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校
平均 正 答 率	国語	56.4	52.6	54.2	37.0	58.0	59.3	58.0	54.4
	数学	62.2	55.3	68.9	58.1	56.5	52.2	58.2	59.6
	英語	59.5	60.7			67.2	65.6	52.1	48.8

■経年変化

標準化得点（偏差値）

今年度	教科	H22	H23	H24
3年	国語	45.8		48.0
	数学	48.5		50.6
	英語			48.7
2年	国語		50.5	50.8
	数学		51.5	48.0
	英語			49.3
1年	国語			39.4
	数学			44.9

標準化得点・学年別・同個体の経年変化



和泉中のH23 3学年
経年変化



